



12 EN 美術でつなぐ

計画達成度
100%

団体・法人データ
代表者: 佐藤智明
構成人数17名
活動歴5年
主な活動地: DHARMA沼津
HP: en-art-numazu.com
Mail: artnetworken@gmail.com

事業目的

地域の美術のハブとなり様々な美術と出会える発信地となる

美術でつながり、集い、語り、切磋琢磨し、人を育て、自らも成長する、それが私たちENの役割です。私たちの表現が、何を生み出し、何をもたらすのかをみんなで考え、共に行動することで、地域の美術のハブとなり、様々な美術と出会える発信地となることを目指します。

現状と目標

美術大学を卒業しても創作活動を続けられない人たち

静岡県東部地域に限っても、美術大学を卒業した多くの人たちがいる。しかし、学生時代は目的意識を持って共に学び切磋琢磨する仲間や指導してくれる先生がいて、刺激を受けることで活動してきたが、卒業後はモチベーションを上げることができず創作活動を続けられない人たちがいる。その様な人たちも巻き込み、組織として動くことで注目される存在となる。

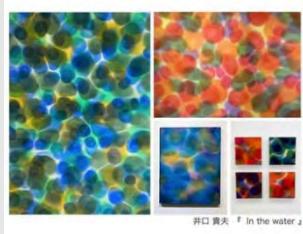


活動と成果

コロナ禍においてもより積極的な活動を展開



EN@iP 佐藤智明・松根大樹



EN@iP 井口貴夫



EN@iP 井口貴夫



EN@iP 菅沼靖幸



EN@iP 松島誠



naki.による仮想展示



菅沼靖幸個展



位置のエクササイズ



位置のエクササイズ



市場町アートフェス



発達段階における表現活動の意義

振り返り課題

ファンの拡大および若手の育成

これまでの活動をはじめ、ららぽーと、イシバシプラザと大型商業施設で展示によって、沼津の美術の組織として認知され、アートフェスへの新たな出品者が出てきている。一方で、若手のメンバーがなかなか増えていないので、若年層へのアプローチが課題となっている。

【今後の予定】

- naki.展(仮称)会期:8月13日~28日
- 第3回 市場町アートフェス 会期:3月4日~26日
- 市場町アートフェス大賞受賞者展「望月章司個展」会期:10月1日~31日
- 斎藤千明・佐藤智明展示(仮称)会期11月13日~12月4日

